

事業番号	09 03 01	事業改善シート（令和8年度実施事業分）	■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検
事業名	主要穀類競争力向上推進事業	部局 農政部 実施期間 S53 ~	課・室 農業技術課 E-mail nogi @ pref.nagano.lg.jp

1 現状と課題

- ・米・麦・大豆及びそば等の土地利用型作物については、営農の継続が可能な所得の確保・向上とあわせ、需要に応じた生産や安定供給、品質の確保・向上が実需者から求められており、生産者団体等関係機関と連携した産地づくりを図る必要がある。
- ・主要農作物種子については、施設整備支援等による安定的な種子供給体制の整備が求められており、「長野県主要農作物種子生産ビジョン」に沿った種子生産技術の向上を図る必要がある。

2 事業目的

- ・米については、需要に応じた生産に引き続き取り組むとともに、農産物検査に基づく全国トップクラスの1等米比率など長野県産米の強みである高品質の維持、輸出用米の取組拡大等の新たな米の需要創出を図る。
- ・そば・麦・大豆については国産ニーズが高まっていることから、安定生産・品質向上並びに産地づくりを推進する。

3 事業目的を達成するための取組

- ①主要農作物の戦略的な生産拡大・ブランド確立の推進
 - ・穀物産地において収益力強化を図るため、必要な機械・施設などの整備を支援
 - ・麦・大豆産地について、団地化の推進や生産性向上を図るため、新規技術導入を支援
 - ・水稻「風さやか」の品質向上やブランド化を推進するため、イベントの開催、PR活動を支援
 - ・信州ひすいそばを生産拡大するため、産地化に取り組む地域、PR活動を支援
- ②主要農作物の種子生産者に対する支援等
 - ・【拡】種子の安定生産を図るため、種子生産現場における採種技術の向上や新規参入の促進、生産機械・施設の整備等を支援
- ③主要穀類生産の経営体質の強化
 - ・麦・大豆・そばの生産性向上・本作化のための実証試験や、輸出用米の産地づくり等の地域の取組を支援
 - ・【新】主食用米以外のコメ（加工用米、飼料用米、新市場開拓用）についても県内への安定供給を図るため、県内実需者との複数年契約に基づく生産を支援

4 成果指標

（推移の凡例 ↗：改善 ↘：悪化 →：変化なし –：数値なし）

No.	指標名	単位	R5年度		R6年度		R7年度		R8年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由	
			実績	実績	推移	見込	推移	実績			実績	実績
①	主要農作物のオリジナル品種の栽培面積	ha	4,060	4,140	↗	4,280	↗	4,300		△	オリジナル品種の拡大状況を評価するための指標として、主要農作物（米・麦・大豆・そば）の推進状況を踏まえ、4,300haを目標として設定。	
②	主要農作物種子の生産計画達成率	%	104	98	↘	100	↗	100		△	種子産地、及び種子管理団体の計画の進捗状況を把握するため、生産実績による計画達成率を目標として設定。	
③	水稻の単位当たり収量全国順位	位	1	2	↘	1	↗	1		△	水稻の生産性を評価するため、単位当たり収量の全国順位を目標として設定。	

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標（☆印は主要目標）	単位	直近3か年/年度分の状況				目標	
				年/年度	数値	年/年度	数値	年/年度	数値
2-1①	成長産業の創出・振興	☆農業農村総生産額	億円	2022 (R4)	3,719	2023 (R5)	3,911	2024 (R6)	4,346 (県推計)
				2027 (R9)	3,700				

6 事業コスト

（単位：千円、人）

区分	予算額					決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	合計 (予算現額)	うち一般財源		
R8年度	予算案	2月上旬公表予定		0	0	6.0	6.0
	要求	610,817		610,817	30,210		
R7年度	753,368	1,251,023	0	2,004,391	30,863		6.0
R6年度	346,075	1,046,864	409,321	1,802,260	25,239	602,567	6.0

事業番号	09 03 01	細事業一覧（令和8年度実施事業分）	■当初要求 □当初予算案 □補正予算案 □点検
事業名	主要穀類競争力向上推進事業	部局	農政部 課・室 農業技術課

細事業No.	細事業名	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算	R8年度 当初予算
1	多様なニーズに対応する穀物生産振興事業	682,984 千円	962,309 千円	予算案 2月上旬公表予定 要求 301,572 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和8年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	穀物生産振興施設等の整備に対する支援	補助金	意欲ある農業者等が穀物生産地の営農戦略に基づく収益力強化に取り組む際、必要な農業用機械・施設等の整備を総合的に支援 施設整備 1か所、機械のリース導入 1か所、機械導入 1か所 技術導入支援 2か所	
2	水稻及び麦・大豆・そばの生産振興	直接	・需要に的確に対応した米・麦・大豆・そばの生産振興方針の策定 ・生産体制を強化するための技術研修会等の開催 研修会5回（米1、麦1、大豆・そば1、総合1、雑草対策1）	
3	農産物検査に関する業務	直接	農産物検査制度に基づく、検査機関の登録審査及び立入調査の実施 登録更新7件、立入調査13機関	

細事業No.	細事業名	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算	R8年度 当初予算
2	主要穀類戦略的産地育成・普及拡大支援事業	4,629 千円	2,688 千円	予算案 2月上旬公表予定 要求 2,488 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和8年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	県オリジナル品種（米）の普及促進	補助金 直接	県オリジナル米「風さやか」の品質向上、栽培技術向上及びブランド化に向けたイベントの開催、P.R活動の実施 風さやか玄米の一等比率 90%	
2	信州ひすいそばの産地化支援	直接	・信州ひすいそばの生産拡大に向け、新規栽培の取組を支援 ・信州ひすいそばのPR活動を支援 そば長野S11号（信州ひすいそば）の生産面積 100ha	

細事業No.	細事業名	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算	R8年度 当初予算
3	種子対策事業	17,607 千円	19,951 千円	予算案 2月上旬公表予定 要求 36,926 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和8年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	主要農作物の種子生産者に対する支援	補助金	【拡】種子の安定生産を図るため、種子生産現場における採種技術の向上や新規参入の促進、生産機械・施設の整備等を支援 そば・水稻種子産地の機械整備 各1か所	
2	奨励品種決定調査	直接	・原原種及び原種の採種は場の設置 ・奨励品種決定調査の実施 奨励品種決定審査は場の設置 21か所	
3	原種センターへの支援	補助金	主要農作物種子（米、麦、大豆、そば）の安定生産・供給及び災害に備えた種子備蓄に係る原種センターへの支援 人件費補助3名分及び種子備蓄経費等を支援	

細事業No.	細事業名	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算	R8年度 当初予算
4	経営所得安定対策等推進事業	333,763 千円	259,274 千円	予算案 2月上旬公表予定 要求 264,442 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和8年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	制度への加入促進及び事業推進	補助金	・経営所得安定対策の説明会開催 ・農業者別生産数量目安値の通知、申請書の配布、回収、実績確認等 ・主食用米の需要に応じた生産の推進 補助金交付 60か所	

細事業No.	細事業名	R6年度 当初予算	R7年度 当初予算	R8年度 当初予算
5	主要穀類経営確立推進指導事業	7,881 千円	6,801 千円	予算案 2月上旬公表予定 要求 5,389 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和8年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）	
1	主要穀類生産者の経営体質強化支援	補助金	実証は基本とした麦・大豆の本作化への取組支援 実証は2か所（そば、麦、大豆）	
2	安定供給を目指した用途限定米穀等の生産支援	補助金	【新】主食用米以外のコメ（加工用米、飼料用米、新市場開拓用米）についても県内への安定供給を図るため、県内実需者との複数年契約に基づく生産を支援 40経営体、4,000千円	
3	輸出用米の産地づくり支援	補助金	地域農業再生協議会、農業者、輸出事業者の連携のもと、一定規模以上の輸出用米の産地づくりを図る地域に対して、輸送費等のかかりし経費を支援 コメの輸出量 1,900トン	